

事務事業名		高齢者健康相談事業		会計	介護保険	実施区分				
H28担当課等名		保健課		事業種別	政策	開始	19	終了		
H28係等名		H28係等名 保健指導係		H27係等名		保健指導係				
基本計画上の位置づけ		政策	3	健やかに安心して暮らせるまちづくり						
		施策	35	高齢者福祉の推進						
目的	対象(誰・何を)	65歳以上の市民					指標名及び単位		27年度数値	
	意図(どうい状態にするか)	高齢者が気軽に心や体の健康について相談ができ、早期に適切な対応をすることで、健康が保持増進される					対象指標	65歳以上の人口	人	30956
	向上させたい上位施策の成果指標	心身ともに健康であると感じている市民の割合 %								
目標	種別	指標名及び単位			27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)	
	成果指標	・ほっ湯アップルにおける健康相談件数			人	17600	16500	17000	-	
	成果指標	・いきいきリハビリ等高齢者対象事業での健康相談				19000	17000	17200	-	
定性目標										
事業概要	<p>高齢者の心身の健康に関する相談に応じて、健康増進や疾病予防のために個人の生活に合わせた指導や助言を行う。いきいきリハビリ、健脚大学、高齢者学級等高齢者を対象とした事業の中で、随時相談に応じる。</p>									
事業内容				名称			活動指標			
27年度事業内容	1 健康増進施設ほっ湯アップルにおいて看護師が常駐して健康相談を行う。			1 健康相談実施延べ人数			ほっ湯アップル健康相談			
	2 高齢者を対象とした事業では、随時健康相談を実施する。			2 口腔ケア指導人数			220日 16,299人 各種健康相談 17,777人 口腔ケア 120人			
3 特定高齢者に選定された口腔ケアの必要な高齢者に対して歯科衛生士による健康相談を実施する。										
事業コスト		26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足				
事業費計(千円)①		817	937	771	951	18年度まで老人保健法で実施していた65歳以上の相談事業は、19年度から介護保険介護予防事業に移行した。 国25% 県12.5% 市12.5% 1号保険料22% 2号保険料28%				
国庫支出金		204	234	193	238					
県支出金		102	117	96	118					
起債										
その他		237	262	224	267					
一般財源		274	324	258	328					
人件費計(千円)②		9,263		9,263						
正規職員所要時間		2,500		2,500						
臨時職員所要時間		300		300						
総事業費①+②		10,080	937	10,034	951					
事業内容・目標達成状況の振り返り	心身の不安について相談される市民は増加しており、ニーズの高い事業である。あらゆる保健事業において随時健康相談を実施しており問題はない。									
改革改善の考え方	①問題点	高齢者の健康相談へのニーズを把握し、事業内容を検討する。								
	②改革提案	継続実施していく。								